

平成27年第4回定例会

一 般 質 問

古殿町議会

平成27年第4回定例会一般質問通告書順

| 日付 | 順 番 | 議 員 名 | 党 名 |
|--------------------|-----|-------|-------|
| 12 月 16 日 | 1 | 佐藤弘信 | 無所属 |
| | 2 | 木戸久康 | 無所属 |
| | 3 | 佐川勇司 | 無所属 |
| | 4 | 緑川栄一 | 無所属 |
| | 5 | 鈴木一郎 | 無所属 |
| | 6 | 岡部淳一 | 日本共産党 |
| | 7 | 佐藤一夫 | 無所属 |
| | | | |
| | | | |

| 番号 | 質問者 | 質問事項 | 要 旨 |
|----|--------------|---|---|
| 1 | 3 番 佐藤 弘信 | <p>1. 地域おこし協力隊制度の活用について</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 森林認証制度について</p> <p>(町 長)</p> | <p>(1) 総務省が報償費として200万円～250万円、活動費として200万円～150万円を自治体に財政支援しているが、町での負担はあるのか。</p> <p>(2) 協力隊員の募集に係る経費はどのようになるか。</p> <p>(3) 協力隊員の地域協力活動を行う期間は、概ね1年以上3年以下であることとなっているが、活動の継続は可能か。</p> <p>(4) 隊員の年齢は20代・30代が約80%を占めており、活動した地域での定住が約6割を越しているという点で、我が町に移住・定住することに大きな可能性があると思うがどう考えるか。</p> <p>(5) 総務省で28年度までに、3,000人の隊員の確保を目指しており、町の地方創生総合戦略の中で、地域おこし協力隊員による各種施策の支援を得るために、積極的に取り組むべきと思うが見解を伺います。</p> <p>(1) 町の林業の振興対策の中で、森林認証制度の前向きな取り組みは考えられるか。</p> <p>(2) 森林認証制度に取り組むにあたって、課題は何が考えられるか。</p> <p>(3) 民間林への制度適用には課題も多くあると思うが、町有林をモデルとして森林認証を受けることはできないか。</p> |
| 2 | 8 番 木戸 久康 | <p>1. 災害等緊急時の認識と対応は</p> <p>(町 長)</p> <p>2. 公民館改修と第一体育館建設予定地の動向について</p> <p>(町 長・教育長)</p> | <p>(1) 災害時の町の対応と関係機関との連絡体制はどの様になっているのか。</p> <p>(2) 9月10日東禅寺裏側の山で土砂崩落が発生したがその時の対応はどうか。</p> <p>(1) 公民館改修工事が一時ストップしたが、その理由は。</p> <p>(2) 体育館建設地の用地は借地も含めて買収できるのか。</p> <p>(3) 委託業務した拡張予定地の草刈りはなぜ町が行ったのか。その支払いはどうしたのか。</p> |

| 番号 | 質問者 | 質問事項 | 要 旨 |
|----|--------------|---|--|
| 3 | 4 番 佐川 勇司 | 1. 森林活用と雇用創出について (町 長) | (1) これまで町が取り組む千年の森事業の成果と国県支援は。 (2) 町内森林の情報管理が必要ですが（位置・面積・所有者・材齢材積等）現況は。 (3) 団地化による計画的な整備と所有者との管理委託契約的な今後の取り組みは。 (4) 林業関連公社と雇用対策協議会を設立し I ターン者などの積極的な受け入れ支援はどうか。 (5) 森林材特産品開発や直接販路の拡大など林業の 6 次化推進による雇用創出はどうか。 (6) 森林資源などの地域の宝を今後活かす取り組みとして資源課の庁舎内設立はどうか。 |
| 4 | 1 番 緑川 栄一 | 1. 人口減少対策及び子育て支援は (町 長) | (1) 古殿町の出生率は。 (2) 赤ちゃん誕生祝い金の執行状況は。 (3) スポーツ少年団等への助成金は。 (4) 中学校修学旅行助成の考えは。 (5) I ターン・U ターン者の受け入れ事業の具体案は。 (6) 脳ドック・人間ドックの受診者数は。 |
| 5 | 2 番 鈴木 一郎 | 1. 和牛繁殖農家への支援策は (町 長) | (1) 優良雌牛導入事業基金の利用状況は。 (2) 野草・土手草等の給飼解除の見通しは (3) 草地除染した面積は。 (4) 畜産の振興対策は。 |
| 6 | 7 番 岡部 淳一 | 1. 体育館新築・公民館改修・現時点での確認と方向性 (町 長) | (1) 事業認定や大規模開発など確定しなければならない事柄についてはどう進めているのか。 (2) 用地買収についての現況は。 (3) 買収予定地内に常備消防署を移転してはどうかとの提案については、どんな議論がかわされ結論はどうなったのか。 (4) 全員協議会に示したのは、たたき台レイアウトという事だが、1ヘクタール買収で示した位置関係が、よく分からない。全体像は。 (5) 公民館改修の進捗状況は。 (6) 施設解体後、一定期間の休工があったと聞いているが、どういう事だったのか。 |

| 番号 | 質問者 | 質問事項 | 要 旨 |
|----|---------------|--|--|
| | 7 番 岡部 淳一 | | (7) 改修内容は当初設計図に基づくものとの全員協議会での説明だったが、パーテーションへの変更はどうか。 (8) 予定通りに竣工出来るのか。 |
| | | 2. 給食費の無料化に向けた考え方と取り組み (町 長) | (1) 保育料の無料化を実施したわが町において、子育て支援の観点からも給食費を含む完全無料化実施を目指すべきと思うがいかがか。 (2) 小・中学校の児童生徒が納入している給食費は、個別及び総額はどれくらいか。 (3) 金額的に無料化することは、出来るのか、出来ないのか。 (4) 鮫川村と共同でセンター事業を実施している。ここにきて町独自での対応を望む声も出ているが、今後についての考えは。 |
| | | 3. 議会委員会研修に伴う森林資源活用の方向性 (町 長) | (1) 各視察先についての町長の認識は。 (2) 同行した職員の感想はどうだったのか。 (3) 町との取り組みの違いを踏まえながらも、研修先実施内容を具体的に活かす事は出来るのか。 (4) 町が取り組んできた森林データベース基礎調査の現況と、それを基にした取り組みは。 (5) 視察研修と中学生議会での森林資源活用提案を踏まえたうえで、今後の施策にどう活かすのか。 |
| | | 4. 今後に向けた施策の中で確認したい事柄 (町 長) | (1) 仮置き場からの放射性廃棄物搬送はどのように実施されたのか。 (2) 中学生議会でも指摘された街路灯・防犯灯への具体的対策は。 (3) 高齢者への冬期間対策及び憩いの場などの設置、今後の見通しは。 (4) 大原橋拡幅、跡地利用の現況と、町道小学校線の改良はどう対応するのか。 (5) チェーンソーアート作品(馬・羊・ゴリラ他の作品)の展示方法について、各方面・個人から多くの声が寄せられていると思うが、町の考えは。 |
| 7 | 11 番 佐藤 一夫 | 1. 平成27年度事業執行の現況と、次年度の考え方について (町 長) | (1) バイオマス発電の基本調査の経過は。 (2) 町産材利用の住宅支援申請状況は。 (3) 千年の森育成事業の成果と見通しについて。 (4) 各種道路改良事業の進捗状況。 |

| 番号 | 質問者 | 質問事項 | 要 旨 |
|----|--------------|-----------------------|--|
| 7 | 11番 佐藤 一夫 | | <p>(5) 町民第一体育館の基本設計入札後から、全員協議会の説明に至る経過と、今後の進め方について。</p> <p>(6) 日本大学に委託された「建築提案型まちづくり」をどう捉え、どう活かしていくのか。</p> <p>(7) 次年度の重点施策は。</p> |
| | | 2. 畜産振興策について (町 長) | <p>(1) 農業法人設立等による運営の考え方は。</p> <p>(2) 大規模畜舎建設による、共同経営の取り組み方について。</p> |
| | | 3. 子育て支援について (町 長) | <p>(1) このような情報を得たことがあるか。 (フィンランドの子育て包括的支援拠点施設「ネウボラ」について)</p> <p>(2) 今後の子育て支援策として、取り組むべきことはなにか。</p> |
| | | | |